

【前期】

平成23年度 学校自己評価シート

学校教育目標															
考える子 思いやりのある子 元気な子															
目指す学校像（ビジョン・ミッション）															
しっかり学び、楽しく生活する、意欲ある児童を育てる学校															
【目指す学校像】				【目指す教師像】				【目指す児童・生徒像】				【その他 特記事項】			
①友達と共に意欲的に学ぶ子どもを育てる学校 ②友達と共に安心して生活し、楽しく活動できる学校 ③保護者・地域に信頼される学校 ④学び続ける教職員の学校				①熱意をもって指導に当たる教師 ②教育に対する豊かな知識や識見をもつ教師 ③自己を高めるために、学び続ける教師 ④				①意欲的に学び、しっかり考える子 ②人を思いやり、自他の人権を大切にすること ③しっかりと生活習慣を身に付けた、健康な子 ④							
領域	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	取組指標（教職員の取組）	取組自己評価				成果指標（児童・生徒等の変容・成果）	成果自己評価				分析・改善策	
					7月	11月	3月	評語		7月	11月	3月	評語		
学習指導	学習の基礎基本の確実な定着を図るとともに、児童に身に付けさせた力を明らかにし、全教職員で指導の工夫・改善をすすめる。 ・持続発展可能な社会の一員としての意識を高める。	毎時間の学習のねらいをしっかりとつくり、学習の定着を高める。 ・ICTを積極的に活用し、分かりやすく、楽しい授業づくりを行う。 ・持続発展教育や体力向上を意識した授業を行う。	毎時間の学習目標を児童に明確につかませることで、授業が分かったかどうか児童にも明確にする。 導入されたICT機器を活用し、分かりやすく、楽しい授業を行うことで、しっかりと勉強しようとする意識を高める。 持続発展教育や体力向上に向けた取り組みを行う。	毎時間の学習目標を明確につかませる。教職員調査で取り組み状況を把握する。 ICT機器を月に2回以上活用し、視覚による理解を深め、児童の表現に活用する。教職員調査で活用状況を把握する。 持続発展教育や体力向上に関わる取り組みを、学期に2回以上行う。教職員調査で取り組み状況を把握する。	目標達成	70%	80%			児童調査により、授業がよく分かるの項目で、肯定的評価を80%以上にする。 児童調査により、しっかりと勉強しようと努力しているの項目で、肯定的評価を80%以上にする。 児童調査により、体力向上に努力しているの項目で、肯定的評価を80%以上にする。	目標達成	70%	80%		
					目標達成	70%	90%				目標達成	70%	80%		
					目標達成	60%	80%				目標達成	70%	80%		
生活指導	あいさつをしっかりとし、思いやりの心を育てる指導を充実し、一人一人の児童のよさが活かされる集団づくりを行うことで、楽しい学校を創造する。	児童にあいさつと思いやりの心を育てる働きかけを行う。 ・児童の問題について早期に対応するため、報告連絡を行う。特別な支援が必要な児童に関する対応や相談を充実する。	あいさつをしっかりとし、思いやりの心を育てる働きかけを行う。教職員から進んであいさつする。 児童の問題に早期に対応するため、報告連絡を行う。特別な支援に関する対応や相談を学期に2回以上行う。	あいさつをしっかりとすることや思いやりの気持ちをもって行動する働きかけを月に1回以上行う。教職員調査で取り組みの達成率を測定する。 児童の問題について、報告や連絡が必要なときにはしっかりと対応したかを、教職員調査で把握する。	目標達成	70%	90%			児童調査で、あいさつをしっかりとしているで肯定的評価を90%以上にする。また、友達と仲よくしているで肯定的評価を90%以上にする。 児童調査で、学校が楽しいという項目で、肯定的な評価を85%以上にする。	目標達成	80%	90%		
					目標達成	70%	90%				目標達成	75%	85%		
					目標達成						目標達成				
学校運営	保護者・地域との連携を図り、信頼される学校を築く。	学校・学年・学級の経営方針や教育活動を保護者・地域に伝える。連携協力を行う。	分かる授業の工夫や生活指導の充実を図り、保護者や地域に発信する。 学校公開や行事の公開を年間に10回以上、保護者会や家庭訪問などを10回以上実施する。	学校便りや学年便りを年間15回以上の発行し、教育活動を発信する。 年間の予定に従って実施し、実施状況を確認する。	目標達成	5回	10回	15回		保護者アンケートにより、学校が教育活動の様子を分かりやすく知らせているで肯定的な評価を85%以上とする。 保護者アンケートにより、学校の取り組みに対する満足度に肯定的な評価を85%以上とする。	目標達成		85%		
					目標達成	5回	8回	10回			目標達成		85%		
					目標達成						目標達成				
研究・研修	教育の本質について、識見をもち、社会の変化や要望を適切にとらえ、学び続ける教職員集団をつくる。	授業を公開し合い、お互いに学び合う。 ・新学習指導要領の改訂の趣旨を踏まえて、学習指導の工夫改善を行う。	全学級で研究授業や提案授業を行い、お互いに授業を公開しあう。授業改善に取り組む。	研究授業や提案授業を全員が1回以上行う。	目標達成	20%	80%	100%		目標達成	目標達成				
					目標達成						目標達成				
					目標達成						目標達成				

前年度の学校評価をいかして、4月時点でビジョン・ミッション、各目指す像、各目標、方策、指標を設定する。提出時期に応じて、その時点での達成度を%で自己評価欄に記入する。自己評価の評語は最終段階で、目標の5割未満はC、8割未満はB、10割未満はA、目標超えはOの評語を記入する。